

2015年10月9日

民主党

様

北京 JAC(世界女性会議ロビイング・ネットワーク)
代表 船橋 邦子
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-2 東眞ビル 3F
FAX 03-5689-6828 <http://pekinjac.or.tv/>

参議院選野党共闘を求める要望書

北京 J A C (世界女性会議ロビイング・ネットワーク) は、1995 年北京で開催された第 4 回国連世界女性会議で採択された「北京行動綱領」の実現をめざして発足した市民グループです。「女性の地位向上のためには、世界の平和を維持し、普遍的人権と民主主義、紛争の平和的解決が前提条件である」と「北京行動綱領」に明記されている通り、平和なくして平等はなく、平等なくして平和はありません。私たちは「力の論理」が支配する男性中心社会とは異なる、一人ひとりが、人間としての尊厳が侵されることのない、基本的人権を基盤とする平和な社会を求めて、20 年間活動を続けてきました。

この夏、戦後日本のアイデンティティを破壊する安保法案に対して日本各地でこれまでになかった規模で反対の声があがりましたが、9月19日未明、国会内だけの数の力で安保法は成立しました。しかし同じ日の午後、共産党はそれを廃止し立憲主義を取り戻すために、その他野党に向けて共闘をよびかけました。

世論は安保法の廃止を強く求めています。世論の期待に応えるには、野党の大団結が不可欠です。今、国民の過半数は安倍首相を支持してはいませんが、民主党の支持が伸びているわけではありません。来年夏の参院選における安倍批判の票の受け皿をつくるために、共産党が呼びかける選挙協力を積極的に推進していくことは、民主党が浮上するチャンスでもあり、もしかしたらラスト・チャンスかもしれません。

来年夏の参院選に勝利し、政権交替への道を拓き、安倍政権によって壊された立憲主義と民主主義を私たち主権者の手にとりもどすことができるように、野党共闘を強く求めます。